

脳科学と心理学の視点から成長を考える

子どものモチベーション



モチベーションは子どもが学び成長するための原動力になっています。このモチベーションは2つの要因から影響を受けます。



①内的モチベーション



子ども自身の興味や好奇心から生じるモチベーションのことです。例えば子どもが新しいおもちゃで遊ぶことに興味を持つ場合などです。

②外的モチベーション



人からご褒美や評価されることで起こるモチベーションのことです。親から褒められる、お小遣いが貰えるなどがこれにあたります。

「もう無理」「どうせできない」と言って、すぐあきらめてしまう子どもには、内的モチベーションを土台として外的モチベーションを補助的に活用すると効果的です。



社会的スキルの発展にも

幼児期におけるモチベーションの高まりは友人との関係構築や協力的な行動が促されます。たとえば友達と遊ぶのが楽しいと感じることで、さらに遊びたいという内的モチベーションが高まります。また家族や友人とのやり取りによって、自律性や有能感といったモチベーションに繋がる能力も向上していきます。

養育者ができること

環境の整備

子どもが自由に探索できる環境を提供することが重要です。例えば、さまざまなおもちゃ・道具を用意し、子どもが自分の興味に基づいて選択できるようにします。試行錯誤させることが大切!

ポジティブなフィードバック

努力した結果に対して、ポジティブなフィードバックを与えることが大切です。これにより、子どもは自信を持ちさらなる挑戦に対する意欲が高まってきます。



ちなみに子どもを「褒める」ことは外的モチベーションですが、相手を称賛してやる気を引き出すことになるので、内的モチベーションの向上にも良いので、どんどん褒めましょう!

